

NUBIC 知的財産情報開示

開示日：2016年10月21日

各 位

NUBIC 知的財産情報の要約を公開いたします。

技術移転等を御希望の場合は、ホームページの「[NUBIC 技術シーズ案件申込](#)」フォームからお申込みください。各担当コーディネーターから御連絡申し上げます。

「[NUBIC 技術シーズ案件申込](#)」フォーム：

[TOP](#)> [共同・受託研究](#)> [申込書／契約書](#)> [本学研究シーズの利活用の申込み](#)> [WEB](#) から

出願番号 整理番号 担当者

表題	有機溶媒処理用微生物製剤，有機溶媒処理用微生物製剤の製造方法及び有機溶媒の処理方法		
発明の概要	<ul style="list-style-type: none">・ 廃液中や環境中の炭化水素を分解する薬剤・ 薬剤中に炭化水素を分解する微生物を内包するミセル化製剤 炭化水素内部で増殖・分解する微生物株 <i>Rhodococcus erythropolis</i> PR4 を、ヘキサデカンを添加した培地(5%)で培養し、超音波処理により一相のミセル化製剤を作製する製造方法および製剤。 このミセル液は平均粒径 12 μm 、平均細胞数 4 個の常温で安定したミセル溶液であり、直接 PR4 株を投与する場合に比して炭化水素の分解効率が向上している。 ミセル内に分解菌の細胞を閉じ込めて汚染域に投与する本方法は、実際の分解促進に非常に有効であり、今後、各種炭化水素汚染、排水処理等に利用する新しい微生物製剤の開発に有用と考えられる。		
発明の効果	微細なミセル粒が、廃液中の炭化水素液滴に接着すると、PR4 株が炭化水素内に移行し分解を開始する。ミセル粒と炭化水素の親和性が高いため、PR4 株の移行や分解の効率が改善される。 ミセル化する際の超音波により、PR4 株の活性が低下しないことは、すでに確認している。		
技術分野	食品・バイオ		



【問い合わせ先】

日本大学産官学連携知財センター (NUBIC)

〒102-8275 東京都千代田区九段南 4 - 8 - 2 4 日本大学会館

TEL : 03-5275-8139 FAX : 03-5275-8328 E-mail : nubic@nihon-u.ac.jp